

Wikiprint Book

Title: アクセス制御とパーミッション

Subject: SilverFrost - TracPermissions

Version: 3

Date: 12/20/25 12:20:32

## SilverFrost 目次

アクセス制御とパーミッション	3
付与できる権限	3
リポジトリブラウザ	3
チケットシステム	3
ロードマップ	3
レポート	4
Wiki システム	4
パーミッション	4
その他	4
権限の付与	4
パーミッショングループ	5
グループと権限を追加する	5
パーミッションを削除する	5
デフォルトのパーミッション	5

## アクセス制御とパーミッション

Trac はシンプルなアクセス制御システムを使用しています。大文字小文字は区別されます。

パーミッションの付与は [trac-admin](#) ツールまたは 管理 (英語版では Admin) Web インタフェースの 一般設定 / パーミッション (英語版では General / Permissions) パネルを使用して操作します。

このページで説明するデフォルトのパーミッションポリシーに加え、他のパーミッションポリシーを使用することができます。プラグインを有効化し、[TracIni](#) の [trac] permission\_policies リストのエントリに追加してください。詳細は [TracFineGrainedPermissions](#) を参照してください。

認証していないユーザは "anonymous" としてシステムにアクセスします。"anonymous" ユーザには anonymous/guest ユーザの権限を割り当てます。権限が与えられていない Trac のモジュールはナビゲーションバーに表示されません。これらの権限に加えて、登録したユーザ (HTTP 認証を行ったユーザ) には個別に権限を付与することができます。ログインしたすべてのユーザは "authenticated" という仮想グループに所属します ("authenticated" は "anonymous" からパーミッションを継承します)。

### 付与できる権限

あるユーザで全ての権限を有効にしたい場合、TRAC\_ADMIN 権限を使用してください。TRAC\_ADMIN 権限を持っているユーザは \*NIX システムでの root と同じように、いかなる操作も行うことができます。

または Trac の機能ごとに異なる種類の権限を、ユーザごとに個別に付与することができます。(パーミッション名は大文字/小文字を区別します):

#### リポジトリブラウザ

BROWSER_VIEW	<a href="#">リポジトリブラウザ</a> でディレクトリの一覧表示を行う
LOG_VIEW	<a href="#">リポジトリブラウザ</a> でファイルとディレクトリのリビジョンログを表示する
FILE_VIEW	<a href="#">リポジトリブラウザ</a> でファイルを表示する
CHANGESSET_VIEW	<a href="#">リポジトリへのチェックイン</a> を表示する

#### チケットシステム

TICKET_VIEW	登録済みの <a href="#">チケット</a> を表示し、 <a href="#">チケットクエリ</a> を実行する
TICKET_CREATE	新規 <a href="#">チケット</a> を登録する
TICKET_APPEND	<a href="#">チケット</a> にコメントや添付ファイルを追加する
TICKET_CHGPROP	チケットの概要フィールドを除いた <a href="#">チケット</a> 属性 (優先度 (Priority), 担当者 (Owner), キーワード (Keywords) など) を変更する。ログインしていたり、ユーザ設定 (Pref) を設定している場合、関係者 (Cc) に自分を追加/削除できる
TICKET_MODIFY	TICKET_APPEND と TICKET_CHGPROP の両方に加え、 <a href="#">チケット</a> の解決を可能にする
TICKET_EDIT_CC	関係者 (英語版では Cc) のリストを直接編集できる
TICKET_EDIT_DESCRIPTION	説明 (英語版では description) フィールドを編集できる
TICKET_ADMIN	全ての TICKET_* 権限に加え、チケットへの添付ファイルの削除やチケットの概要フィールドの変更を可能にする

注意: "チケットを見る" (英語版では "view tickets") ボタンは、REPORT\_VIEW 権限で表示されます。

#### ロードマップ

MILESTONE_VIEW	マイルストーンを表示する
MILESTONE_CREATE	新しいマイルストーンを作成する
MILESTONE_MODIFY	既に存在するマイルストーンを編集する
MILESTONE_DELETE	マイルストーンを削除する

MILESTONE_ADMIN	全ての MILESTONE_* 権限を持つ
ROADMAP_VIEW	<a href="#">ロードマップ</a> を表示する, (すでに) MILESTONE_VIEW と同じではない <a href="#">#4292</a> 参照
ROADMAP_ADMIN	<a href="#">#3022</a> で削除され、 MILESTONE_ADMIN に置き換えられた

## レポート

REPORT_VIEW	<a href="#">レポート</a> を表示する。つまり "チケットを見る" (英語版では "view tickets") リンク
REPORT_SQL_VIEW	<a href="#">レポート</a> の SQL を表示する
REPORT_CREATE	新しい <a href="#">レポート</a> を作成する
REPORT_MODIFY	既に存在する <a href="#">レポート</a> を編集する
REPORT_DELETE	<a href="#">レポート</a> を削除する
REPORT_ADMIN	全ての REPORT_* 権限を持つ

## Wiki システム

WIKI_VIEW	既に存在する <a href="#">Wiki</a> ページを表示する
WIKI_CREATE	新しい <a href="#">Wiki</a> ページを作成する
WIKI_MODIFY	<a href="#">Wiki</a> ページを編集する
WIKI_DELETE	<a href="#">Wiki</a> ページと添付ファイルを削除する
WIKI_ADMIN	全ての WIKI_* 権限に加え、読み込み専用 ページを管理する

## パーミッション

PERMISSION_GRANT	パーミッションを追加および付与する
PERMISSION_REVOKE	パーミッションを削除およびはく奪する
PERMISSION_ADMIN	全ての PERMISSION_* 権限を持つ

## その他

TIMELINE_VIEW	<a href="#">タイムライン</a> を表示する
SEARCH_VIEW	<a href="#">検索</a> の表示と実行
CONFIG_VIEW	Trac について (英語版では About Trac) のページに追加して、現在のコンフィグやインストールされているプラグインの表示を可能にする
EMAIL_VIEW	<code>`show_email_addresses`</code> が <code>`false`</code> でもメールアドレスを表示する

## 権限の付与

[trac-admin](#) を使用してユーザに権限を与えて下さい。現在設定されている権限は以下のコマンドで一覧できます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission list
```

次のコマンドはユーザ bob にレポートの削除権限を与えます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob REPORT_DELETE
```

permission add コマンドでは複数の権限を扱うことができます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob REPORT_DELETE WIKI_CREATE
```

次のコマンドはユーザ bob に管理者権限を与えます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob TRAC_ADMIN
```

## パーミッショングループ

二つのビルトイングループ "認証済み (authenticated)" と "匿名 (anonymous)" があります。

ログインしていないユーザは自動的に "匿名 (anonymous)" グループに属します。

ログインしたユーザは "認証済み (authenticated)" グループに属します。

"認証済み (authenticated)" グループの権限は "匿名 (anonymous)" グループの権限を継承します。

例えば、"匿名 (anonymous)" グループが WIKI\_MODIFY 権限を持っていれば、"認証 (authenticated)" グループに WIKI\_MODIFY 権限を与える必要はありません。

カスタムグループは二つのビルトイングループから権限を継承します。

パーミッションをグループ化してロール (developer、admin、etc.) を構成することができます

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add developer WIKI_ADMIN
$ trac-admin /path/to/projenv permission add developer REPORT_ADMIN
$ trac-admin /path/to/projenv permission add developer TICKET_MODIFY
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob developer
$ trac-admin /path/to/projenv permission add john developer
```

グループのメンバーは `permission list` を引数なしで起動すると見ることができます; 出力される結果にはグループのメンバが含まれています。グループ名には小文字を使ってください。大文字は権限名のために予約されています。

## グループと権限を追加する

あなたが望むようにパーミッショングループを作り、ユーザを割り当てて、そのグループに権限を付与することができます。

以下は、新しいグループ `beta_testers` に `bob` というユーザを割り当てて、`beta_testers` に `WIKI_ADMIN` の権限を付与する例です ( その結果 `bob` は `WIKI_ADMIN` という権限を引き継ぐでしょう )。

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob beta_testers
$ trac-admin /path/to/projenv permission add beta_testers WIKI_ADMIN
```

## パーミッションを削除する

パーミッションは 'remove' コマンドを使用して削除します。例:

このコマンドは、ユーザ bob から レポートを削除する権限を削除します:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission remove bob REPORT_DELETE
```

`permission add` と同様に、このコマンドは複数の権限名を扱うことができます。

特定のユーザからすべての権限を削除することもできます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission remove bob '*'
```

または、すべてのユーザからある権限を削除することもできます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission remove '*' REPORT_ADMIN
```

## デフォルトのパーミッション

■ (anonymous) のユーザは、デフォルトで Trac 内の全てに対して 参照 (view) 権限を持ちますが、作成 (create) および変更 (modify) の権限はありません。 加えて、■■■■ (authenticated) のユーザは チケットと Wiki ページに関する作成 (create) 及び変更 (modify)

の権限を持ちます。

匿名 (anonymous)

BROWSER\_VIEW CHANGESSET\_VIEW FILE\_VIEW LOG\_VIEW MILESTONE\_VIEW REPORT\_SQL\_VIEW REPORT\_VIEW ROADMAP\_VIEW  
SEARCH\_VIEW TICKET\_VIEW TIMELINE\_VIEW WIKI\_VIEW

認証済み (authenticated)

TICKET\_CREATE TICKET\_MODIFY WIKI\_CREATE WIKI\_MODIFY

---

See also: [TracAdmin](#), [TracGuide](#) and [TracFineGrainedPermissions](#)